

令和4年度

伝統的構法住宅は、どこへ向かうのか

～2025年省エネルギー基準 義務化を見据えて～

**受講
無料**
**CPD
認定**

2025年省エネ法義務化対策について建築業界では具体的な対策として、一層の高断熱化や高気密の住宅づくり、また木材利用の促進など工夫が求められています。

「省エネルギー化」自体は、もちろん推進すべきことなのですが、高気密高断熱住宅を前提としてつくられた基準では、一部に「実態としては環境性能が高いのに、基準をクリアできない」場合がでてきてしまいます。

伝統的構法の木造住宅の建築についても、時代の社会的要請の中で進化していくもので、建築の自由度を確保しつつ、今は環境性能や省エネ性能など、現代の民家の建築を考えるにあたり、どのように要請に応じていくのか、そのような視点も必要だと思います。

安全で質の高い木造伝統構法建築物の供給促進、伝統技術の継承、地産地消による地域産業の活性化に向け伝統的構造の家と山・木材、構造計算、気候風土適応住宅の必要性など、さまざまな視点から共に考えていきます。

講師：古川 保 氏 すまい塾古川設計室 有限会社

1947 佐賀県武雄市生まれ 1971 熊本大学 工学部 土木工学科 卒業
 1992 すまい塾古川設計室(有) 設立 1993「川尻六工匠」を結成
 1996 日本建築士会連合会まちづくり大賞 1999 九州建築士会住宅コンペ最優秀賞 2003 熊本の木で家をつくる会の発足 2005 真の日本の住まい住宅コンペ 林野庁長官賞 2020 耐震改修優秀建築賞 日本建築防災協会



日時 令和5年2月11日(土) 13:30~16:30
 会場 キラリエ草津 1階 多目的室(草津商工会議所)
 〒525-0032 滋賀県草津市大路2-1-35

キラリエ草津 案内図



開催方法 会場及びオンライン配信
 定員 ● 会場参加 40名(多目的室)
 ● オンライン参加 <YouTube Live 限定公開にて>
 (URLについては、申込みメールアドレスに後日ご案内致します。)
 対象 建築士、大工・工務店、製材事業者、素材生産業者
 木造建築に興味のある設計士
 申込方法 下記に必要事項を記載の上FAX、または協議会HPより

● FAXからの申し込み FAX 077-569-6561

協議会 事務局 宛

氏名		事業所	
電話		メールアドレス	
参加形式	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加		

● 協議会ホームページからの申し込み

協議会HP：<https://www.kokokusumai.jp>

○ 申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。

主催 / 湖国すまい・まちづくり推進協議会・木考塾 後援 / 滋賀県

※ 県内のコロナウイルス感染拡大状況により、オンライン配信のみとなる場合があります。

協議会
ホームページ



申込み
問合せ

湖国すまい・まちづくり推進協議会

525-0050 草津市南草津3丁目12-6(一財)滋賀県建築住宅センター内

TEL 077-569-6501

FAX 077-569-6561

Mail sumakyo@zai-skj.or.jp